(介護給付費 訓練等給付費 特定障害者特別給付費 地域相談支援給付費) 支給変更申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書															
山陽小野田市長 あて															
次の	りとおり	申請し	ます						申請年月日			年	月	日	
申	フリ	ガナ	ļ						4- <i>f</i> = D D					•	
· 請	氏	名	個人番号:						生年月日		年	月	E	1	
者	居信	上 地	₹						l	I .					
П			電話番号												
 支糸	フリガ 合申請 l							生年月日		年	月	E	1		
児	童	個人番号:						続柄							
身体障害者 手帳番号 第				号	療番	育手帳 号	第	무	精神障害者保健 福祉手帳番号	第	号	疾病名			
障害基礎年金1級の受給の有無(就労継続支援のサービスを申請する者に限る。) 有・無															
			隆	音 支				区分等 1	2 3 4 5 6	6 有効					
サービ	暗 宝	垣 사		分の記		有・	無	非談		期間					
	障 害 福 祉 関係サービス		利用	利用中のサービスの種類と内容等											
ス利田															
用の状	介 誰		要介記			有•		護度 要支援() • 要:	介護 1	2 3	3 4	5		
況	介 護 保 険サービス		不切开	利用中のサービスの種類と内容等											
					+-	- <u>F</u>	スの種類								
申	区分		介護給付費					訓練等給付費			申請に係る具体的内容				
請	訪問系	□居		宅	介		護	□就 労 □自 立	定着支援生活援助	1					
		□重 □同	度	<u>訪</u> 行	問 援	介	護護		生活援助	7)					
1		口行		<u>」,</u> 動	援		護								
す		□重月							/ I. / I// Ala = 1 / I						
る	日 中 活 動 系訓練系・就労系	□短 □療		期 <u></u> 養	<u>入</u> 介		所 護	□自立訓: □自立訓:							
サー		口生		<u>没</u> 活	<u> </u>		護		型自立訓練						
								□就 労	移行支扬						
				_					〒支援 (養成施設 ⋮ 続 支 援 Α 彗						
	系系								· 概义货A当						
1.3								□就労	選択支援						
ビ	居住系	□施	設	入	所	支	援	□共同生活援.	助(グループホーム)						
ス	地域 相談 支援	□地	域	移	行	支	援								
		□地	域	定	着	支	援								

サービス等利用計画又は個別支援計画を作成するために必要があるときは、障害支援区分認定に係る認定調査・概況調査の内容、サービス利用意向聴取の内容、市町村審査会における審査判定結果・意見及び医師意見書の全部又は一部を、山陽小野田市から指定特定相談支援事業者、指定障害福祉サービス事業者、指定障害者支援施設又は指定一般相談支援事業者の関係人に提示することに同意します。

王治	主治	医の	氏名	医療機関名									
医				<u> </u>									
⊛	所	在	地										
	/21	,		電話番号									
()													
(/ •	護の提供を受けることを希望する場合及び日中サービス支援型指定共同生活援助事業所の利用を希望する												
	会に限る。) 又は地域移行支援 (精神科病院 (精神科病院以外の病院で精神病室が設けられているものを含む。)												
		に入院している者に限る。)を申請する場合記入すること。											
	□ I 負担上限月額に関する認定												
	下記の区分の適用を申請します。												
	「あてはまるものに○をつける。いずれにも当てはまらない場合は空欄とすること。)												
	1. 生活保護受給世帯												
	2. 市町村民税非課税世帯(※)に属する者												
	※ 療養介護を利用する場合は、①又は②のあてはまる方にも○をつける。 ② 利用者本人の合計所得合類及び陰害者其体伝合質の収入の合計類が 20 五 0 五 0 五 0 五 0 五 0 五 0 五 0 五 0 五 0												
	① 利用者本人の合計所得金額及び障害者基礎年金等の収入の合計額が80万9千円以下のも												
申				5町村民税課税世帯(障害者:所得割 16 万円未満、障害児:所得割 28 万円未満)に属する者									
請	□ Ⅱ 医療型個別減免に関する認定												
す	下記のいずれにもあてはまるため、医療型個別減免を申請します。 〈20歳以上の方〉 〈20歳未満の方〉												
る	(
減													
免		Ш	Ⅲ 施設入所者(注)に対する特定障害者特別給付費(補足給付)に関する認定(入所施設の食費等										
0)		軽減措置)											
種													
類	,	0.0=		E)対象施設は、介護給付費の対象となる入所施設(障害者支援施設) (2.0 # + # の +)									
				(20歳未満の方) (欠款									
		1. 施設入所者であること(年齢 歳) 1. 施設入所者であること(年齢 歳)											
	2. 市町村民税非課税世帯又は生活保護受給世帯の者												
		□ IV グループホーム入居者に対する特定障害者特別給付費(補足給付)に関する認定(家賃軽減措置)											
		市町村民税非課税世帯又は生活保護受給世帯にあてはまるため、特定障害者特別給付費を申請し											
	ます。												
	□ V 生活保護への移行予防措置(自己負担減免措置、補足給付の特例措置)に関する認定												
生活保護への移行予防措置(□自己負担減免措置 □補足給付の特例措置)を申請します。													
※ 福祉事務所が発行する境界層対象者証明書が必要となります。													
いずれも、事実関係を確認できる書類を添付して申請すること。													
F	詩書	□申請者本人 □申請者本人以外 (下の欄に記入)											
B	ŧ	2	名	申請者との関係									
				T									

電話番号

住

所